

# 複合動詞と構成要素動詞の格要素の対応関係分析

山口昌也

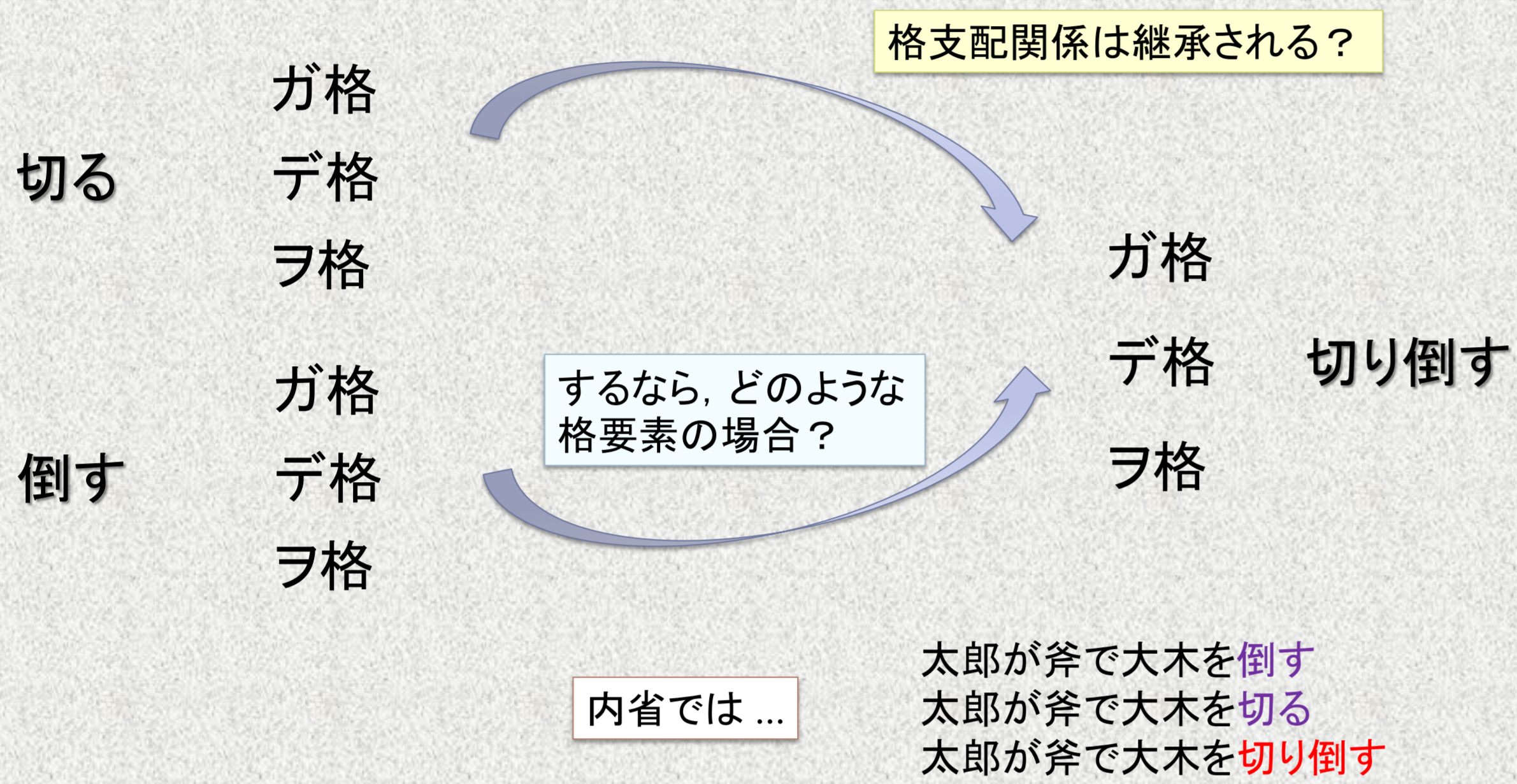
(国立国語研究所)

## 概要

### ● 本研究の背景

#### ■ 格支配関係による複合動詞の分類(山本清隆1984)

- V+V: 前項, 後項と関係あり
- V+v: 前項のみと関係あり
- v+V: 後項のみと関係あり
- v+v: 前項, 後項ともに関係なし



### ● 本研究の目的

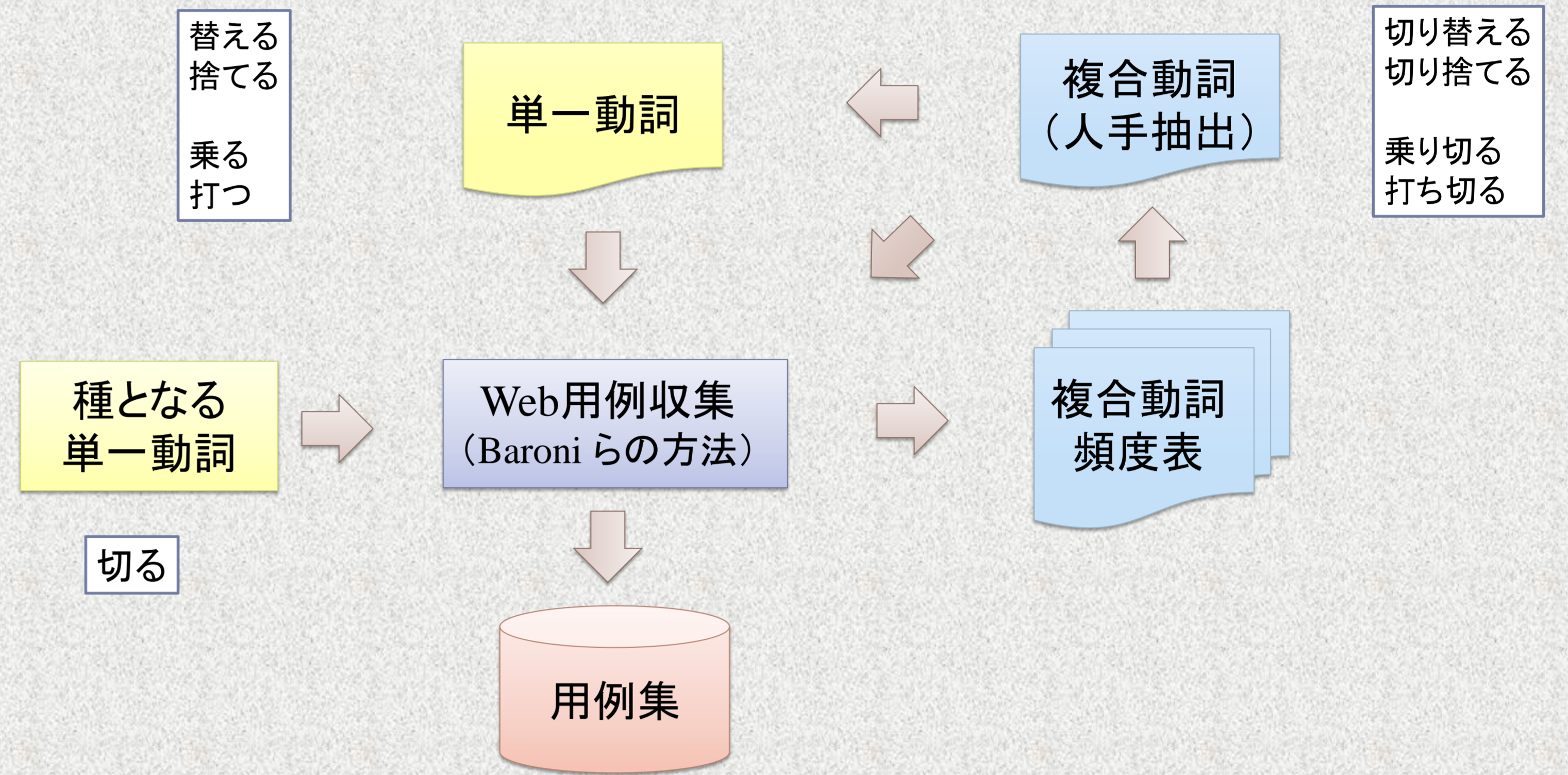
#### ■ 大量の用例に基づいた, 複合動詞と構成動詞の関係の分析

- Webデータからの用例収集
- 格要素の「重複度」による格の対応関係の判定
- 人手判別結果との比較

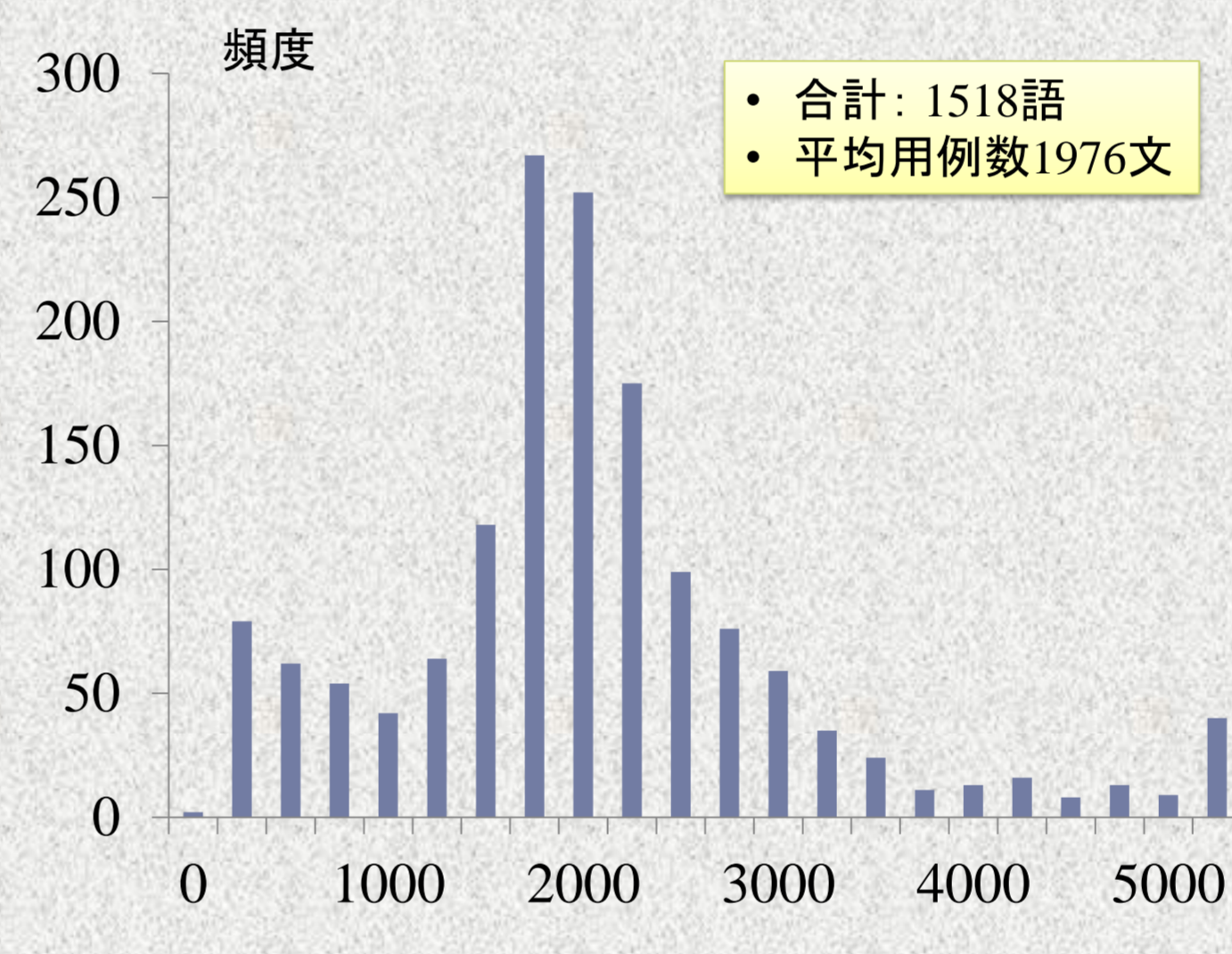
## 用例の収集

### ● 収集目標

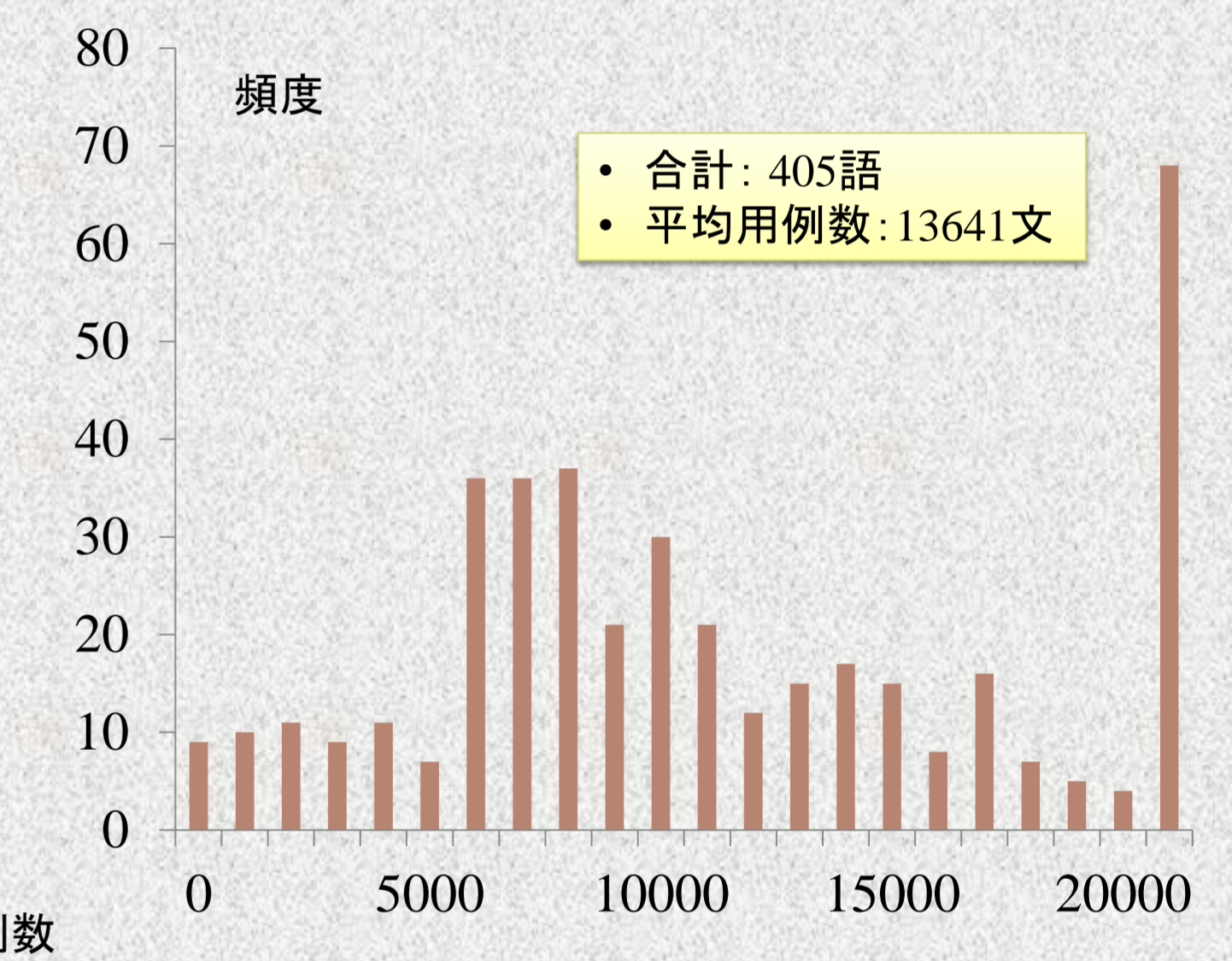
- 複合動詞 約3000語, 各語に対して, 1000文収集
- 複合動詞の構成動詞, 各語5000文(連用形)+5000文(基本形)収集



### ● 収集結果(複合動詞)



### ● 収集結果(構成動詞)

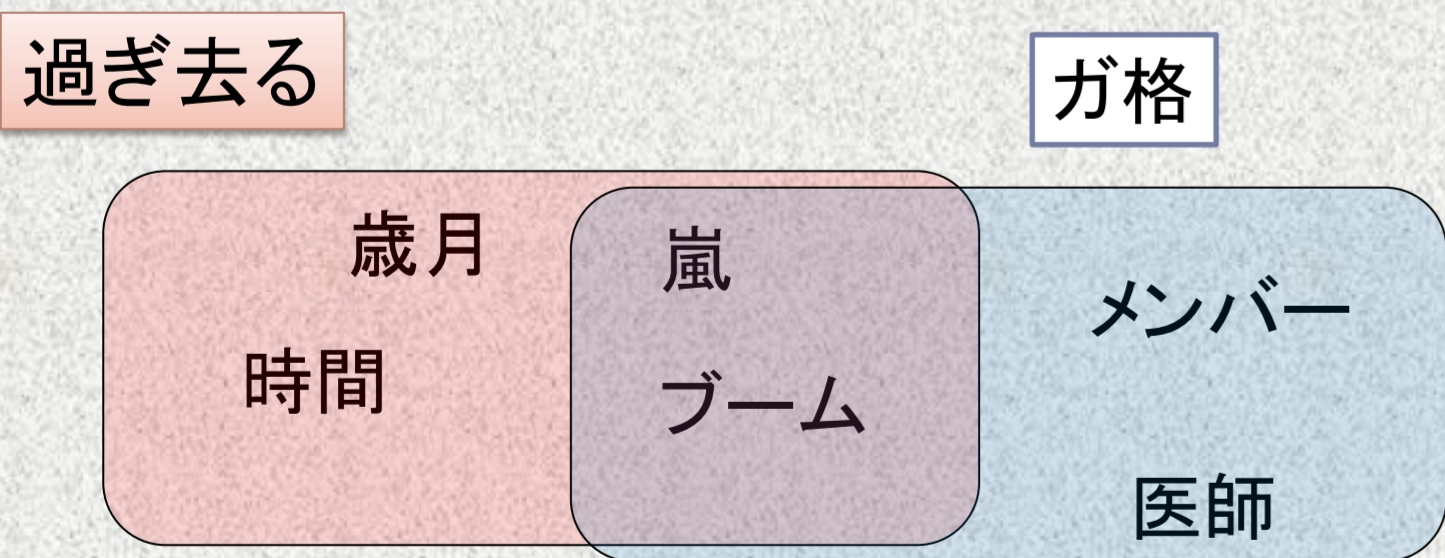


## 格要素の重複度による分析

### ● 重複度

- 複合動詞の格iの取りうる格要素が, 構成要素の格iの格要素となりうる割合

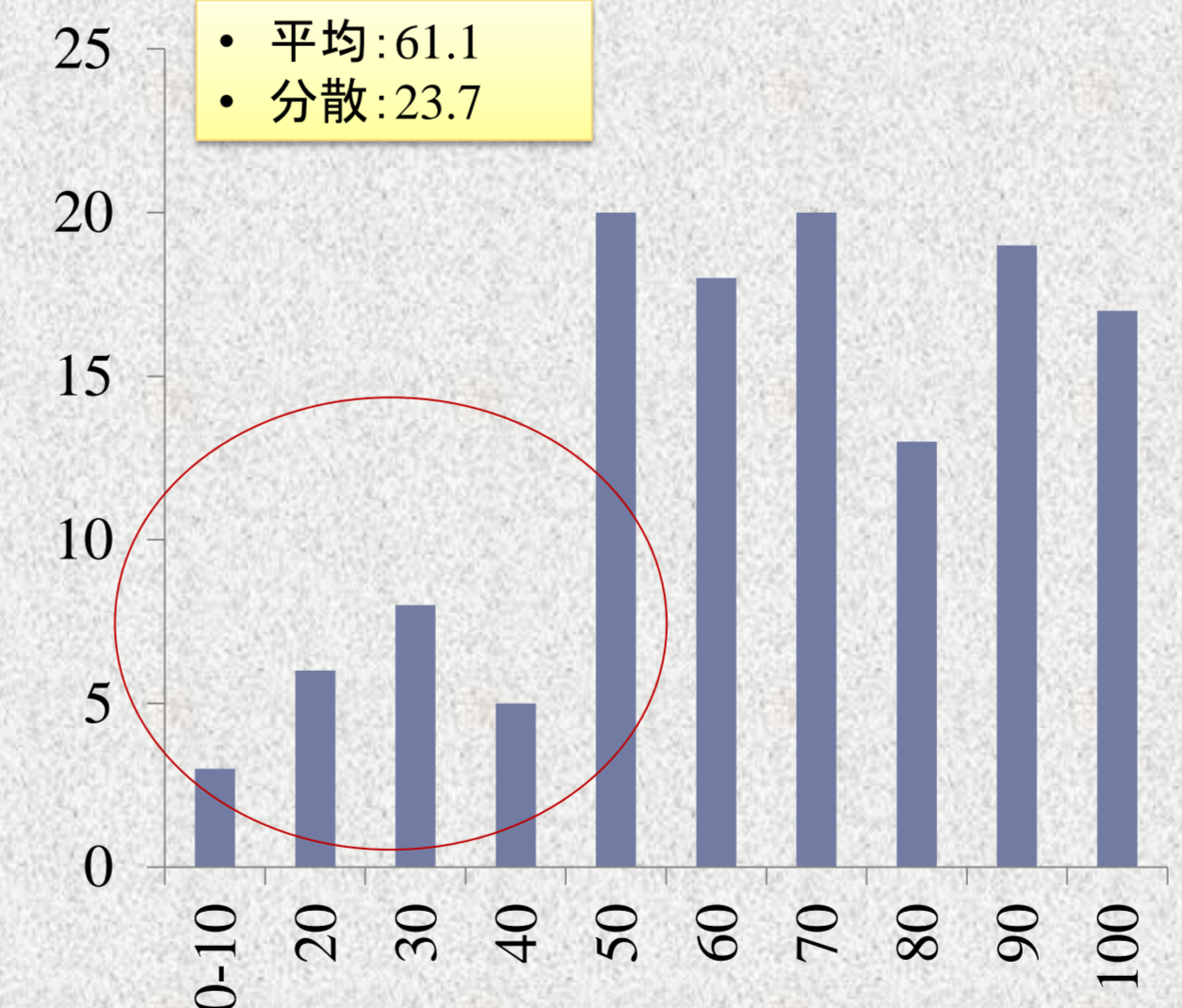
$$OV_i = \frac{\sum_{w_a \in E_{ci} \cap E_{si}} n(w_a)}{\sum_{w_b \in E_{ci}} n(w_b)}$$



### ● 実験条件

- 対象とする複合動詞
  - 用例数1000以上
  - 構成要素の動詞の用例数2000以上
  - 上記の条件を満たす複合動詞100語をランダムに抽出
- 重複度の計算対象
  - 他動詞はヲ格, 自動詞はガ格

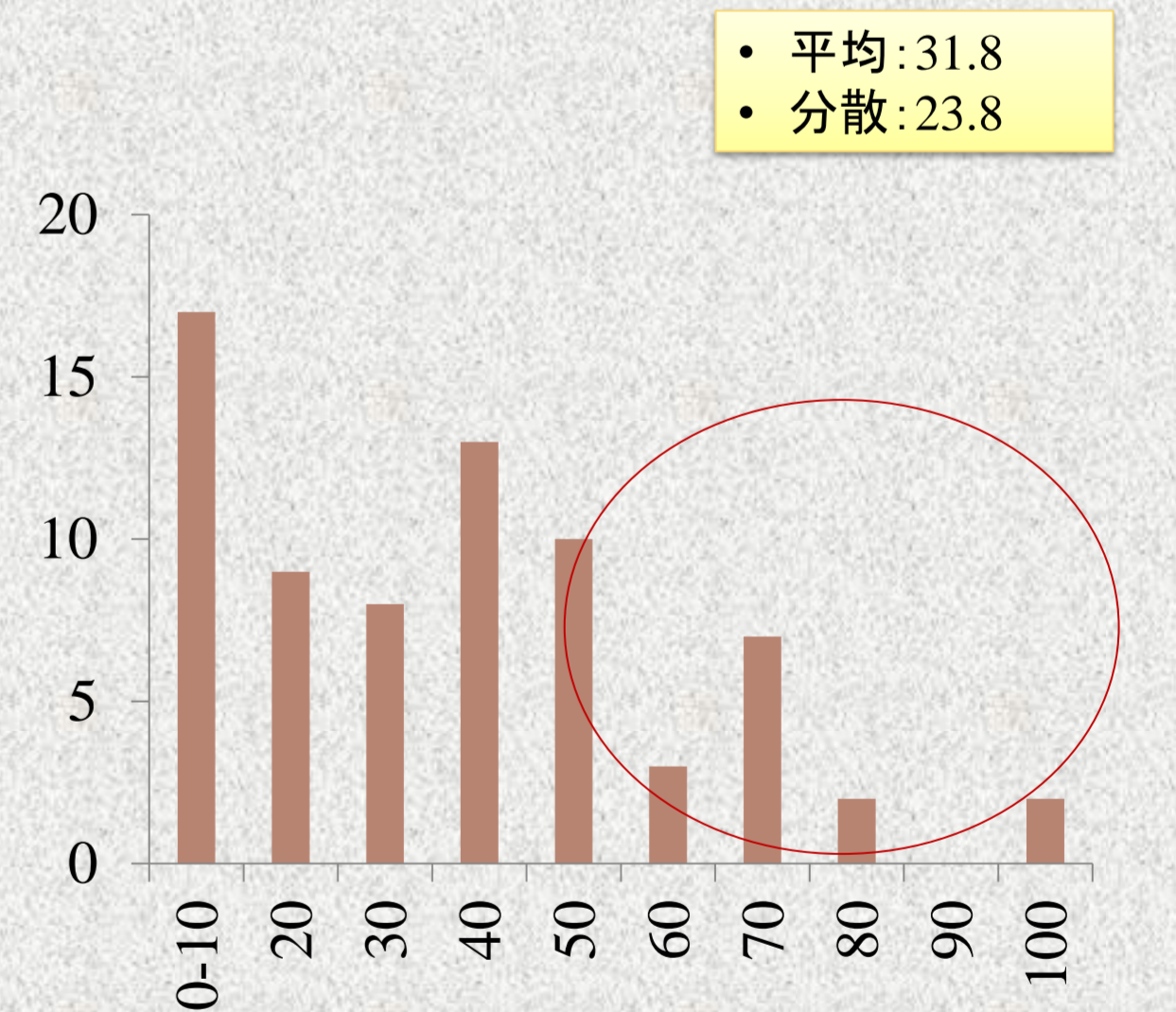
### ● 重複度(格支配関係あり)



#### ■ 低い重複度となる動詞の例

- 塗り替える
- 切り開く
- かみしめる
- 押し上げる

### ● 重複度(格支配関係なし)



#### ■ 高い重複度となる動詞の例

- 取り扱う
- 受け持つ
- 売り上げる
- 思い出す

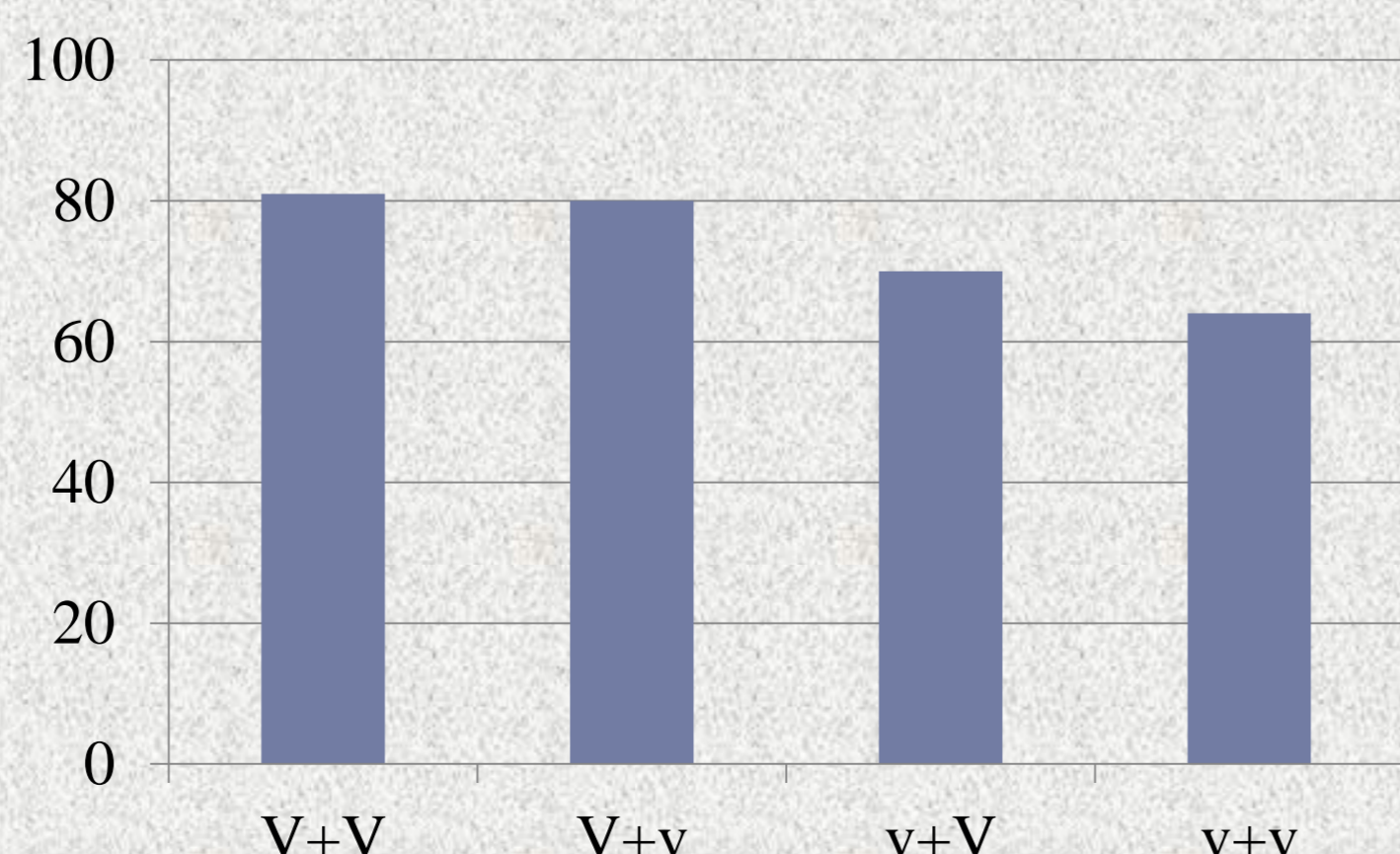
### ● 人手判定との一致率

#### ■ 重複度による格支配関係の有無の判定

- 関係あり:  $OV_i \geq \theta$
- 関係なし:  $OV_i < \theta$

#### ■ 人手判定との一致率

$\theta = 0.385$  のとき, 一致率は最大(76.5%)となる



一致率の差は, 接辞的用法の判定が影響していると考えられる

ペンキを塗り替える ⇒ ○ペンキを塗る  
記録を塗り替える ⇒ ×記録を塗る

商品を取り扱う ⇒ ○商品を取る

## まとめ

- 大量の用例に基づいた, 複合動詞と構成動詞の関係の分析
  - 1518語の複合動詞(平均用例数1976文)を収集
  - 格要素の「重複度」による格対応関係の判定
  - ⇒ 人手判定との一致率76.5%
- 今後の予定
  - 日本語教育における複合動詞学習への適用
  - 複合動詞データベースの試作 (<http://csd.ninjal.ac.jp/comp>)